

国立研究開発法人国立環境研究所
契約監視委員会（第27回）議事概要

1. 日時

令和6年6月14日（金） 10：30～12：30

2. 場所

AP秋葉原5階Cルーム（オンライン会議併用）

3. 出席者（委員（敬称略、五十音順））

小田部 典子（国立研究開発法人国立環境研究所 監事）（オンライン参画）

西山 温（古賀総合法律事務所 弁護士）

野村 豊弘（日本エネルギー法研究所 理事長）

矢野 奈保子（国立研究開発法人国立環境研究所 監事）

4. 開会

議事に先立ち、高澤理事から開会挨拶を行った。

5. 議題

（1）前回議事概要の報告について

（2）令和5年度調達等合理化計画に対する自己評価及び令和6年度調達等合理化計画(案)について

（3）令和5年度下半期の随意契約について（抽出審査1件）

（4）令和5年度下半期の一者応札・応募事案について（抽出審査1件）

（5）令和5年度下半期の特例随意契約について（抽出審査1件）

（6）特例随意契約の事後確認に係る点検対象案件の抽出方法について

（7）その他

6. 議事

（1）前回議事概要の報告について

事務局より資料に基づき説明が行われた。

（2）令和5年度調達等合理化計画に対する自己評価及び令和6年度調達等合理化計画(案)について
事務局より資料に基づき説明が行われた。委員からの主な意見は以下のとおり。

- 別添2のアンケート調査の結果にもあるとおり、一者応札・応募の低減に向けて、より明確な仕様書を作成することが重要であり、取組の推進が必要。

（3）令和5年度下半期の随意契約について

令和5年10月1日から令和6年3月31日までに契約締結した案件のうち、随意契約案件（31件）について審議が行われた。なお、事前に抽出された1件については担当者へのヒアリングが行われた。委員からの主な意見は以下のとおり。

○抽出審査1（国立研究開発法人国立環境研究所業務用車輛（4～5人乗り）リース及び保守業務（再リース））

➤ 特段の指摘なし。

（4）令和5年度下半期の一者応札・応募事案について

令和5年10月1日から令和6年3月31日までに契約締結した案件のうち、前年度（複数年契約を行っている案件については前回契約）に引き続き一者応札・応募となった案件（4件）について審議が行われた。なお、事前に抽出された1件については担当者へのヒアリングが行われた。委員からの主な意見は以下のとおり。

○抽出審査2（令和5年度国立研究開発法人国立環境研究所 局所排気設備点検業務）

➤ 2年続けて落札率が低い水準となっており、予定価格の算出方法について工夫が必要。

（5）令和5年度下半期の特例随意契約について

令和5年10月1日から令和6年3月31日までに契約締結した案件のうち、特例随意契約案件（86件）について審議が行われた。なお、事前に抽出された1件については担当者へのヒアリングが行われた。委員からの主な意見は以下のとおり。

○抽出審査3（エコチル調査予約管理システムの移行とリザーベーションエンジンの利用）

➤ 特段の指摘事項なし。

（6）特例随意契約の事後確認に係る点検対象案件の抽出方法について

事務局より資料に基づき説明が行われ、以下の修正を加えることで承認された。

- 各委員の抽出件数は、1～2件とすること。
- 各委員が抽出した案件の中から点検対象1件を選定する際には、委員長の意見を聞いた上で選定を行うこと。

（7）その他

- ・次回の委員会は本年12月ごろに開催予定。
- ・結びとして事務局より、議事概要、一者応札・応募等事案フォローアップ票及び特例随意契約事案フォローアップ票について、委員の確認及び承認後に国立環境研究所ホームページにおいて公表することを報告した。